

あなたの身近にいつも…アキレス



第103期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

CONTENTS

トップインタビュー	P1
セグメント別事業の概況	P3
トピックス	P9
連結財務ハイライト・連結財務諸表	P11
会社概要／株式の状況	P13

証券コード：5142

未来へ世界へ、
……ing.

トップインタビュー

株主の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

当社グループの第103期の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

Q 第103期を振り返ってのご感想をお願いします。

A 当連結会計年度における世界経済は、各国のウィズコロナ政策により正常化に向かいましたが、ウクライナ情勢の長期化による原材料価格・エネルギーコストの上昇や世界的なインフレ進行などがありました。日本経済も、社会経済活動の正常化に伴う回復が見られたものの、原材料価格・エネルギーコストの上昇や為替レート的大幅な変動など、先行き不透明な状況が継続しました。

Q どのような取り組みをされたのか具体的に説明ください。

A このような事業環境のもと、当社グループは企業価値の増大を目指して、お客様が求める商品・ブランド力のある商品創りに注力して

まいりました。具体的には感染症対策製品、省エネルギー関連製品、環境対応製品、防災関連製品、生活関連製品、インフラ整備関連製品などの重点分野、およびグローバル化へ積極的な事業展開を推進するとともに、継続してコストダウンおよび省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高82,917百万円(前期比9.2%増)、営業損失713百万円(前期は855百万円の営業利益)、経常損失117百万円(前期は1,595百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する当期純損失1,204百万円(前期



代表取締役社長

日景一郎

は1,525百万円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

Q 今後に向けての事業展開について ご説明ください。

.....

A 今後は、ウィズコロナの下で社会経済活動の正常化は一段と進み、個人消費も回復に向かうものと考えられます。

一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格・エネルギーコストの高止まりや世界的なインフレの継続、金融市場の混乱などにより世界経済の減速が懸念されます。

中長期的には、国内では少子高齢化の進行に伴う人口減少と年齢構成の変化により、生産活動や消費行動の一層の多様化が予測され、世界的には、新興国の生産・消費が回復・拡大すると予想されます。また、SDGs(持続可能な開発目標)の重要性がさらに増し、脱炭素社会に向けた企業の変革が求められており、かつAI、ICT技術の飛躍的な発達により新たな事業を創出・拡大する反面、既存事業の構造や働き方の改革の必要性が高まっております。

大きな自然災害や感染症の拡大は、多数の尊い人命を奪い経済活動にも大きな影響を与えましたが、このような不確実性の高い社会に対応する柔軟で強靱な体質を作り上げていかなければなりません。

世界・日本における生産や消費の大きな変化に対応し、持続的な成長を遂げるため、当社グループが保有する技術と経営資源を最大限に活かし、積極的・効率的な展開を図ることにより「企業に社会に未来に、新たな価値を創り続けていくこと」で『人と環境にやさしく快適な生活空間を創造する企業』を目指します。

Q 最後に株主の皆様に向けて 一言お願いします。

.....

A 持続的成長を遂げ企業価値を高めることを目的としてグループ全員が情熱と論理をもって、国際的に逞しい会社を目指し、より大きな価値を創造する企業集団を構築してまいります。

なお、足元の業績における収益性悪化の改善を図るべく、さらなる自社の生産性向上(コストダウン)を目指してまいります。加えて価格改定を継続推進するとともに、お客様の困りごとと解決や歩留まり改善につながる価値の提案、サービスの向上等を積極的に推進することで、収益性を早期に改善することを喫緊の課題として認識し実行してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

セグメント別事業の概況



シューズ事業

シューズ事業

- 売上高 **11,387**百万円 (前期比 **1.0%**減)
- セグメント損益 \triangle **971**百万円 (前期は \triangle **681**百万円)

売上構成比
13.7%

主力であるジュニアスポーツシューズ「瞬足」、ならびに世界有数のランニングシューズブランド「BROOKS (ブルックス)」は好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染拡大による市況悪化の影響を受け、全体では前年売上を下回りました。セグメント損益は、販売費の削減効果もありましたが、円安による仕入れコストの増加により、前年から悪化しました。

Pick up 足育(そくいく)相談室 出前講座

当社では、足育(そくいく)相談室の活動として、小中学校等に出向き生徒をはじめ保護者、教職員にも「足に合う靴を正しく履くことの大切さ」を伝える出前講座を行っています。近年は高齢者向け講座のリクエストも増えており、シニア世代の健康増進にも積極的に取り組んでいます。



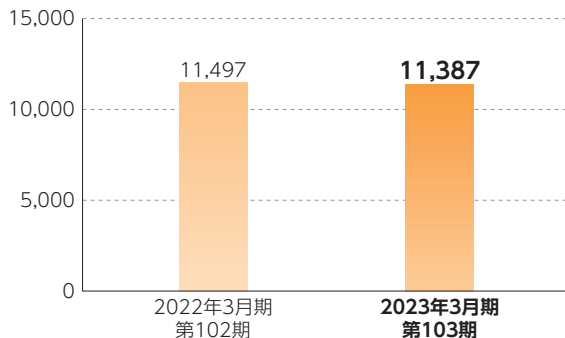
出前講座の様子

アキレス 足育相談室

<https://www.achilles-shoes.com/sokuiku/>

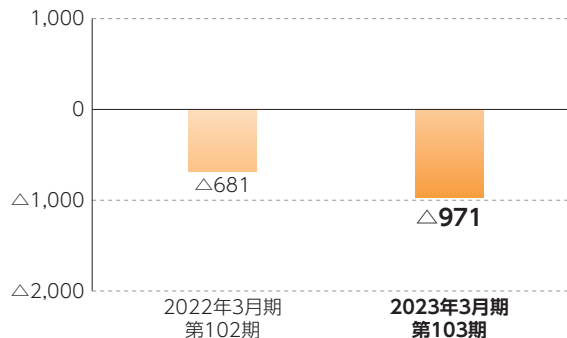

売上高推移

単位：百万円



セグメント損益推移

単位：百万円



プロダクト インフォメーション

アキレス・ソルボ

近年のスニーカーブームとビジネススタイルのカジュアル化、さらには大人の女性が持つシンプルで上質なワードローブ(衣装)に合わせやすいスニーカーが欲しいという声に応え、「アキレス・ソルボ」の持つ履き心地はそのままに、ミニマルで上質な大人の女性向けスニーカーを上市しました。スポーツアイテムとは一線を画す上質なスニーカーを合わせることで、カジュアル過ぎない大人の上品な着こなしと柔らかい「抜け感」を演出します。

ACHILLES SORBO



瞬足

ブランド誕生20周年を記念して作られたモデル「瞬足 JJ-055」は、「頑張るきっかけとワクワクを支え、夢に進む力を育む子どものための靴」というブランドステートメントそのままに、子どもたちをワクワクさせる、近未来をイメージしたデザインになっています。誕生から20年の時を経て、子どもの頃に「瞬足」を履いていた社員も商品企画に関わるようになり、子どもたちを惹きつける独創的なデザインと機能性にこだわって「瞬足」は開発されています。

BROOKS(ブルックス)

2040年までにCO₂排出量実質ゼロの目標を掲げ気候変動対策にも積極的に取り組んでいる「BROOKS(ブルックス)」。全米ランニングシューズ専門店シェアNo.1^{*}を誇り、国内でも多くのランナーにご愛用いただいています。カーボンニュートラルシューズとして上市した「Ghost15(ゴースト15)」は、アッパー素材にリサイクルポリエステル素材を使用し、再生可能エネルギーを使用する工場から材料と製品を調達、さらにカーボンクレジットを購入するなどカーボンオフセットを実施することにより、カーボンニュートラルの実現に貢献しています。

BROOKS



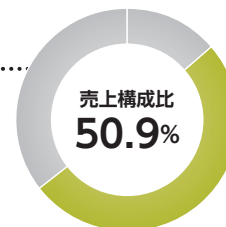
^{*}2018年米国ランニングシューズ専門店における大人用ランニングシューズ100\$以上のカテゴリー(NPD's Retail Tracking Service)による



プラスチック事業

プラスチック事業

- 売上高 **42,223**百万円 (前期比 **15.7%**増)
- セグメント損益 **1,951**百万円 (前期比 **23.1%**減)



車輦内装用資材は、自動車メーカーの生産回復と円安の影響により、好調に推移しました。

フィルムは、市場での在庫調整局面によりエレクトロニクス用フィルムが低迷したほか、長引く欧州の景気低迷によりエクステリア用フィルムが苦戦しましたが、北米向け医療用フィルムや生分解性フィルムが好調に推移しました。

建装資材は、壁材は新柄投入の効果により好調に推移しました。なお、床材は原材料価格・エネルギーコストの上昇やクッションフロア市場の環境の変化等により収益

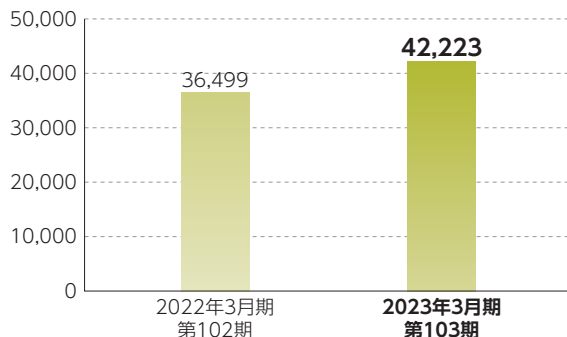
性が低下し、短期的な回復が見込まれないため、固定資産の減損損失を計上いたしました。

防災対策商品は、国内の防災用エアータント、インフラ関連製品の販売が好調に推移しました。

プラスチック事業全体では、前年売上を上回りました。セグメント損益は、販売が好調に推移したことによる利益の増加がありましたが、価格改定時期の遅れ等により、原材料価格・エネルギーコストや物流費の上昇によるコスト増を補うことができず、前年を下回りました。

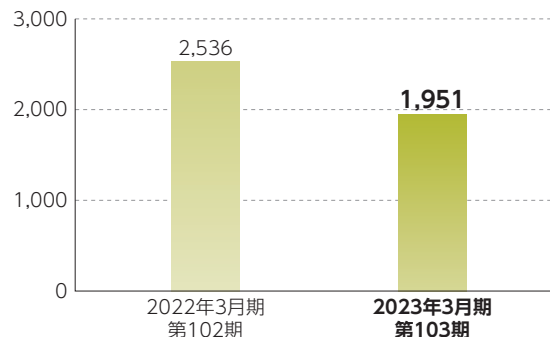
売上高推移

単位：百万円



セグメント損益推移

単位：百万円



プロダクト インフォメーション



海外商業施設向け壁紙 「VIRADE」

2021年5月より販売を開始した海外向けの壁紙です。日本の伝統素材の持つ生命感を表現し、安らげる空間づくりや特別感を演出します。東南アジアを中心にWEBを活用した広告宣伝も行っており、各所から好評を得ています。

レスキューボート 「LCT-670」

レスキューボート「LCT-670」は、船首を上下に動かすことにより車椅子やストレッチャーなどに乗ったまま乗船することができます。また、カタマラン(双胴船)構造を採用することで横幅も広く設計しており、水難時の救助活動に貢献します。



医療用フィルム

医療関連分野に対し、多様な製品設計の軟質フィルムを供給しています。厳しい性能が求められるバイオ医薬品の製造工用、病院等で使用される廃液バッグ、ヘルスケア用など、様々な場面で活躍しています。

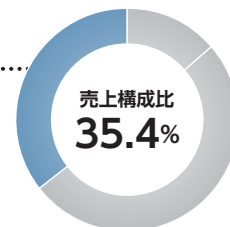




産業資材事業

産業資材事業

- 売上高 **29,306**百万円 (前期比 **4.8%**増)
- セグメント損益 **889**百万円 (前期比 **37.1%**減)



ウレタンは、車輛用が回復しましたが、寝具用は苦戦しました。

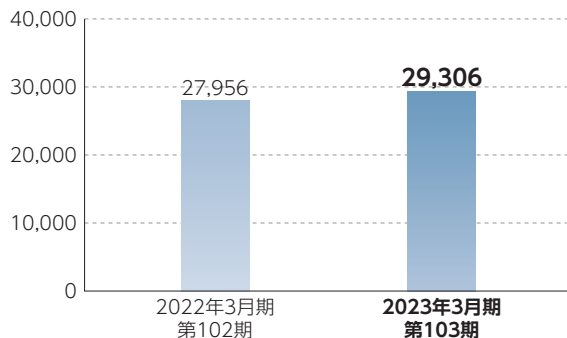
断熱資材は、ボード製品、パネル製品、スチレン製品ともに低調に推移しました。なお、原材料価格・エネルギーコストの上昇や持家の住宅着工戸数の減少傾向など厳しい市場環境により収益性が低下し、短期的な回復が見込まれないため、固定資産の減損損失を計上いたしました。

工業資材は、半導体分野向けウエハー搬送用部材が国内、海外向けともに好調に推移しました。

産業資材事業全体では、前年売上を上回りました。セグメント損益は、価格改定時期の遅れ等により、原材料価格・エネルギーコストや物流費の上昇によるコスト増を補うことができず、前年を下回りました。

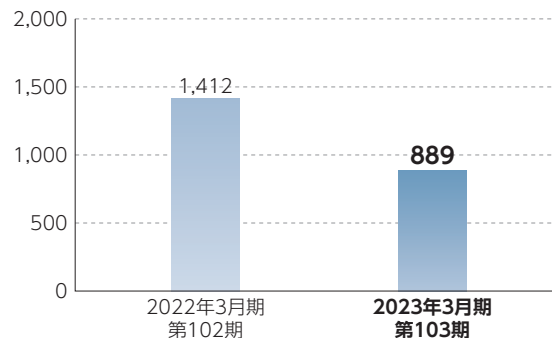
売上高推移

単位：百万円



セグメント損益推移

単位：百万円



プロダクト インフォメーション



低反発端材使用チップフォーム 「フィッティー™」

主原料に低反発ウレタン端材を用いることで、端材の焼却廃棄によるCO₂排出量削減を実現したチップフォームです。一般的な低反発ウレタンフォームに比べて底つき感が生じにくく、寝具や家具、梱包材、防護材など幅広い製品に使用可能です。



ウエハー搬送容器 「NA-300LA」

ホールド機構「コンプレッションタブ」により半導体シリコンウエハーを輸送中の振動から保護し、安全に搬送する容器です。機械によるウエハーの自動梱包にも対応しています。洗浄することでリユース可能となっており、環境対策にも貢献しています。



高性能硬質ウレタンフォーム断熱材 「キューワンボード」

トップクラスの断熱性能に加えて防湿性、耐熱性、施工性に優れるほか遮熱性能も併せ持つ高性能硬質ウレタンフォーム断熱材です。一年を通して快適で健康的な住環境を提供することももちろん、住居の省エネにも貢献します。

阿基里斯(佛山)新型材料有限公司の稼働開始

車輻・航空機用内装材の事業拡大を図るため2019年4月に中国広東省佛山市に設立した阿基里斯(佛山)新型材料有限公司(当社100%子会社)の稼働を開始しました。

当子会社は最新の製造設備を導入し、競争力の高い自動車内装材の製造・販売を行う体制を整えました。また、表皮材の製造のみならずラミネート加工や裁断などの後加工までの一貫した生産が可能であり、お客様の外注手配の煩雑さや、物流コスト、加工時のロス、産業廃棄物の削減に貢献します。

中国は自動車生産台数同様、鉄道車輻においても世界最大の生産地であり、航空機市場も今後高い成長が予想されています。これらの内装材の製造・販売も視野に入れるほか、地の利を活かした東南アジアへの販路拡大も計画しています。



瞬足20周年プロモーション

2023年5月、当社のジュニアスポーツシューズブランド「瞬足」がブランド誕生20周年を迎えました。当社ではこの節目に合わせてブランド価値の再整理を実施。新たなタグライン「今日、夢が走り出す。」を設定し、これからの未来ある子どもたちをワクワクさせる20周年プロモーションを展開しています。

2023年3月には20周年記念モデル「瞬足 JJ-055」を発売し、子どもたちが靴に抱くワクワク感をアニメーションで表現したCM「瞬足20周年 XDREAMERS篇」を人気TV番組で放映しました。また、5月5日には20周

年記念イベントとして「瞬足ドリームフェスタ in 国立競技場」を開催し、約1,500名の方にご来場いただきました。今後も様々な20周年記念プロモーションを準備しており、瞬足ブランドを盛り上げてまいります。



トルコ・シリア大地震の仮設病院として当社エアテントを使用

2023年2月6日に発生したトルコ南東部を震源とする大地震の仮設病院として、当社のエアテントMNPシリーズが使用されました。

医療用エアテントMNPシリーズは、当社がこれまで培ってきたエアテントの技術に現場で実際に使用される医療従事者の方々の意見を取り入れて開発されました。複数のテントを連結し一つの病院として運用できるだけでなく、内部をクリーンルームにすることで手術室や分娩室として使用することも可能となっています。本製品を使用したトルコの仮設病院では2023年3月までに約2,000名の診療に使用されたと報告を受けております。

人々の命と暮らしを守り、安全・安心な社会が実現することを目指して、当社は今後も防災対策商品の開発・販売に努めてまいります。

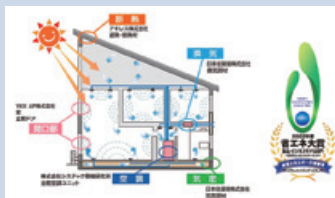


2022年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞(建築分野)受賞

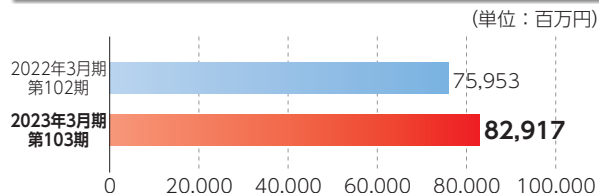
一般財団法人省エネルギーセンターが主催する2022年度「省エネ大賞」の製品・ビジネスモデル部門にて、株式会社システック環境研究所、YKK AP株式会社、日本住環境株式会社とともに「中小工務店向け支援型高性能全館空調システム(製品名:エクセレントハウジングシステム)」で資源エネルギー庁長官賞(建築分野)を受賞しました。

本システムは、專業メーカー4社が設計から引き渡しまで様々な工務店支援を行い、全館空調システムの導入経験がない工務店でも確実な実現を可能にするビジネスモデルです。

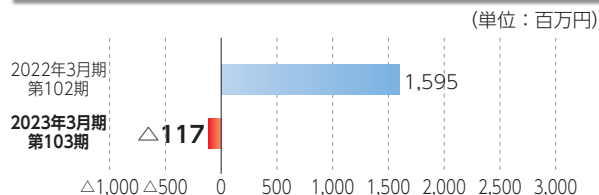
今後も、本システムの普及拡大を目指すとともに、この受賞に相応しい断熱事業の発展に取り組んでまいります。



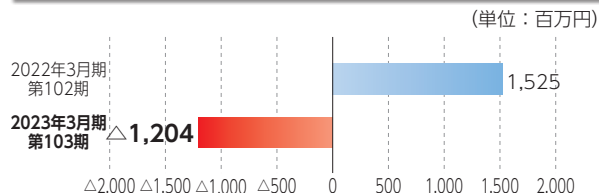
売上高



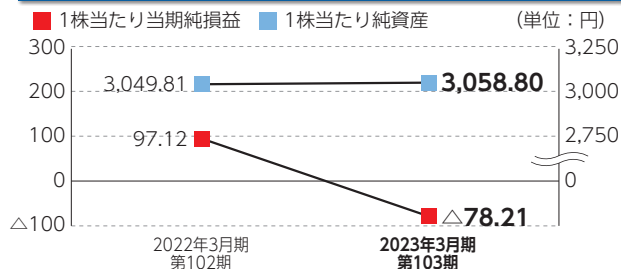
経常損益



親会社株主に帰属する当期純損益



1株当たり当期純損益・1株当たり純資産



● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2023年3月31日現在	前連結会計年度 2022年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	49,181	44,428
固定資産	37,039	35,694
有形固定資産	26,171	25,499
無形固定資産	393	400
投資その他の資産	10,474	9,795
資産合計	86,220	80,123
【負債の部】		
流動負債	27,512	24,406
固定負債	12,502	7,988
負債合計	40,014	32,395
【純資産の部】		
株主資本	41,439	43,997
その他の包括利益累計額	4,766	3,731
純資産合計	46,206	47,728
負債・純資産合計	86,220	80,123

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度		前連結会計年度	
	2022年4月1日から 2023年3月31日まで		2021年4月1日から 2022年3月31日まで	
売上高	82,917		75,953	
売上原価	68,066		60,293	
売上総利益	14,850		15,660	
販売費及び一般管理費	15,563		14,804	
営業利益又は営業損失(△)	△713		855	
営業外収益	723		866	
営業外費用	127		127	
経常利益又は経常損失(△)	△117		1,595	
特別利益	323		927	
特別損失	(注記) 1,449		292	
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△1,243		2,229	
法人税、住民税及び事業税	334		598	
法人税等調整額	△373		105	
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,204		1,525	
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,204		1,525	

注記1. 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。
2. うち、減損損失1,312百万円であります。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度		前連結会計年度	
	2022年4月1日から 2023年3月31日まで		2021年4月1日から 2022年3月31日まで	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,072		4,707	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,484		△5,030	
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,547		△860	
現金及び現金同等物に係る換算差額	308		642	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△701		△541	
現金及び現金同等物の期首残高	7,588		8,129	
現金及び現金同等物の期末残高	6,886		7,588	

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額						純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	14,640	4,838	24,904	△386	43,997	408	5	1,087	2,229	3,731	47,728	
当期変動額												
剰余金の配当			△625		△625						△625	
親会社株主に帰属する当期純損失			△1,204		△1,204						△1,204	
自己株式の取得				△726	△726						△726	
自己株式の消却		△740		740	-						-	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△126	△71	1,191	42	1,035	1,035	
当期変動額合計	-	△740	△1,830	13	△2,557	△126	△71	1,191	42	1,035	△1,521	
当期末残高	14,640	4,097	23,073	△373	41,439	281	△66	2,279	2,271	4,766	46,206	

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

会社概要 / 株式の状況

● 会社概要 (2023年3月31日現在)

社名	アキレス株式会社
設立	1947年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,240名
本社	〒169-8885 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号 新宿フロントタワー
関西支社	〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー23階

営業所	北海道営業所 / 九州営業所 足利第一工場 / 足利第二工場 滋賀第一工場 / 滋賀第二工場 美唄工場 / 九州工場
連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯(上海)国際貿易有限公司 アキレスコアテック株式会社 関東アキレスエアロン株式会社 大阪アキレスエアロン株式会社 その他14社

● 役員 (2023年6月29日現在)

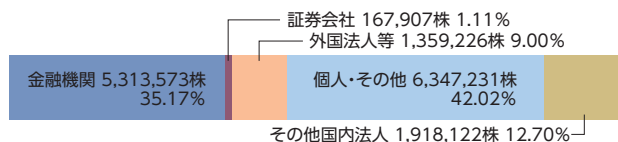
代表取締役社長	日景一郎	(営業部門統轄兼シューズ部門担当)
取締役会長	伊藤守	
専務取締役	藤澤稔	(管理部門統轄兼CSR担当)
常務取締役	横山浩樹	(製造部門統轄)
取締役	大蔵勝也	(プラスチック部門担当兼車輻資材事業部長)
取締役	本川柳達也	(産業資材部門担当)
取締役	河野和晃	(営業部門統轄補佐兼海外事業推進担当兼工業資材事業部長)
取締役	佐藤修均	(管理部門統轄補佐兼経理本部長)
取締役	舘野茂	
取締役(常勤監査等委員)	山田信昌	
取締役(常勤監査等委員)	山田信昌	
取締役(監査等委員)	須賀美智	
取締役(監査等委員)	有賀典恵	
取締役(監査等委員)	笠原智恵	

注記 取締役佐藤修氏、舘野均氏、須藤昌子氏、有賀美典氏および笠原智恵氏は、社外取締役であります。

● 株式の総数等 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式の総数	15,362,714株
株主数	12,559名

● 株式分布状況 (2023年3月31日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式256千株があります。

● 執行役員 (2023年6月29日現在)

執行役員	柏瀬功次	(建築事業部長)
執行役員	小林一俊	(安全環境担当兼物流改革担当兼製造管理本部長)
執行役員	小松田光弘	(関西支社長)
執行役員	海野宮実	(シューズ事業部長)
執行役員	松河雅	(情報システム部長)
執行役員	原岩明	(研究開発本部長)
執行役員	黒田隆也	(プラスチック製造本部長)
執行役員	吉田登志	(ウレタン事業部長)
執行役員	佐藤裕浩	(購買部長)
執行役員	中野智生	(断熱資材事業部長兼断熱資材販売部長)
執行役員	越智久一	(北米担当兼化成部品事業部長兼フィルム販売部長)
執行役員	川島英一	(製造部門統轄補佐兼生産革新担当兼品質保証本部長)
執行役員	小崎一樹	(人事総務部長)
執行役員	小市川弘	(コンプライアンス本部長兼法務室長兼コンプライアンス推進室長)
執行役員	石原喬	(滋賀地区製造担当兼製造管理本部長)
執行役員	中大	(防災事業部長)
執行役員	大越	(産業資材製造本部長兼断熱資材工場長)

● 大株主 (2023年3月31日現在)


株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,654	10.95
東京アキレス協和会	794	5.26
株式会社みずほ銀行	710	4.71
足利アキレス協和会	541	3.58
大阪アキレス協和会	520	3.44
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	432	2.86
朝日生命保険相互会社	431	2.86
株式会社足利銀行	343	2.27
セコム損害保険株式会社	315	2.09
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	293	1.94

注記 持株比率は、自己株式(256千株)を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告 (https://www.achilles.jp)
剰余金の配当基準日	3月31日		ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
	中間配当を実施するときは9月30日		
定時株主総会	6月中		
単元株式数	100株		
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社		

株式事務のお問い合わせ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出など	お取引の証券会社等	みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類について	右記みずほ信託銀行	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)について	お取引の証券会社等または右記みずほ信託銀行	
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで
(電話03-5338-9205)

ウォーキングシューズ「アキレス・ソルボ」などの各種シューズ、そして「ソルボセイン」の特性を活かしたインソール、サポーターなどを100株以上ご所有の株主の皆様へ、当社で選定した商品のカタログおよびWEBよりご優待価格でお買い求めいただけます。WEBを利用してご注文の場合は、「アキレスウェブショップ」で取り扱いしております全商品が優待対象となります(一部除外品があります)。
100株以上500株未満ご所有の株主様は参考小売価格の3割引、500株以上ご所有の株主様は参考小売価格の5割引にてご提供させていただきます。



※写真の商品は「アキレス・ソルボ」です。

あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

アキレス株式会社

〒169-8885
東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
新宿フロントタワー
<https://www.achilles.jp>

UD
FONT

